

第14回品質工学技術戦略研究発表大会

ITとの結合で進化する品質工学

— 機能性と効率の探求 —

— 主催：(一社)品質工学会 —

第14回品質工学技術戦略研究発表大会を下記の通り開催します。デジタル技術の超速の進歩によるモノづくりの革新やモノからコトへの進化、イノベーションの創出などデジタルトランスフォーメーション(DX)が待ったなしに求められています。品質工学がモノづくりの革新に様々な形で貢献できることは数多くの発表事例を通して示されています。今大会では“フロントローディング”をキーワードとして研究発表と討論を行います。デジタル技術と品質工学の結合でフロントローディングがどのように進化してきているのか、より充実させるための課題は何かについて理解を深めたいと思います。また、研究発表に先立ち、経済産業省大臣官房審議官の田中哲也様へ基調講演をお願いしています。コロナ禍の中、全面オンラインでの開催となりますが、会員の皆様の積極的な参加をお待ちしています。

記

日 時：2021年11月26日(金) 10:00～16:30 (リモート接続開始は9:30 予定)

リモート通信ソフト：Microsoft Teams

配信拠点：一般社団法人 品質工学会 事務局 東京都千代田区神田三崎町 2-16-9 新星ブルービル 4階
TEL：03-6268-9350 mail: rques@office.rques.or.jp

参加費：会員 10,000円、非会員 20,000円

プログラム

10:00～10:10	開会のことば	椿 広計 [○] (品質工学会会長)
10:10～11:10	基調講演	ニューノーマル時代の製造業とイノベーション 田中哲也 [○] (経済産業省大臣官房審議官(産業技術環境局担当))
11:10～11:50	研究発表1	金属3Dプリンタ開発と品質工学 —新規開発於けるマツウラの取り組み— 天谷浩一 [○] ((株)松浦機械製作所)
11:50～12:30	研究発表2	デジタルSN比を用いた落下衝撃シミュレーションモデルの最適化 水野直樹 [○] (リコーテクノロジーズ(株)), 長谷部 光雄(のっぽ技研), 川西将範(浜松品質工学研究会)
— フロントローディングへの取り組み —		
13:20～14:00	研究発表3	自動車産業における開発効率向上の課題と対応 武重伸秀 [○] (品質工学会副会長, マツダ(株)), 吉村孝史(マツダ(株))
14:00～14:40	研究発表4	フロントローディング設計の展開に向けた品質工学とシミュレーションの融合 桑本 護 [○] , 大野麻波, 松田祐樹(YKKAP(株)), 畠山 鎮(YKK(株))
14:40～15:20	研究発表5	燃焼～溶融のCAEによる機能性評価と感度調整による試作レス開発プロセスの確立 小西洋平 [○] , 武村直輝, 齊藤卓一((株)ニコン)
15:30～16:20	パネル討論	企業変革に求められる技術者像とIT技術との関わり 司会：細井光夫((株)小松製作所), パネリスト：各発表者
16:20～16:30	閉会のことば	浜田和孝 [○] (品質工学会副会長)

・参加申し込みは、学会HP(10月初め公開予定)からお願い致します。 ※FAXによる参加申し込みはできません。

・大会開催の最新情報は、学会HP(<http://www.rques.or.jp>)を参照ください。

※ご注意：1.参加者と事務局間でのTeamsによる通信テストを予定しておりますので、ご協力ください。

2.通信障害により、一部のプログラムの配信停止/変更がある場合はご容赦ください。

3.予稿集の印刷は致しません。事前配布いたしますpdf資料を適宜印刷していただき御参加ください。